

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成 29 年 7 月 13 日 (2017.7.13)

【公開番号】特開 2015-58137 (P2015-58137A)  
【公開日】平成 27 年 3 月 30 日 (2015.3.30)  
【年通号数】公開・登録公報 2015-021  
【出願番号】特願 2013-193428 (P2013-193428)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 G

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 30 日 (2017.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の抽選条件の成立に基づいて抽選を行い、該抽選の結果が当りの場合に所定の遊技利益を付与する遊技機であって、

遊技者が操作可能な演出用操作手段と、

前記演出用操作手段を振動させる振動手段とを備え、

前記振動手段は、前記演出用操作手段が操作されたときだけでなく、前記演出用操作手段が操作されていない所定期間にも前記演出用操作手段を振動させる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

【特許文献 1】特開 2 0 1 3 - 0 3 4 6 8 2 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明は、

所定の抽選条件の成立に基づいて抽選を行い、該抽選の結果が当りの場合に所定の遊技利益を付与する遊技機であって、

遊技者が操作可能な演出用操作手段と、

前記演出用操作手段を振動させる振動手段とを備え、

前記振動手段は、前記演出用操作手段が操作されたときだけでなく、前記演出用操作手段が操作されていない所定期間にも前記演出用操作手段を振動させる

ことを特徴とする。

また、本発明とは別の発明として以下の手段を参考的に例示する。

（手段 1）遊技機において、遊技者の操作によって遊技が行われる遊技領域を有した遊技盤と、該遊技盤を脱着可能に支持する本体枠と、扉枠と、を備え、前記遊技盤は、複数の装飾図柄を変動させた後に停止表示すると共に所定の演出画像を表示する表示装置を備え、前記扉枠は、前記本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖した時に該本体枠に支持された前記遊技盤の少なくとも前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠ベースと、前記扉枠ベースの前面且つ前記遊技窓より下側に配置され遊技媒体を貯留可能な貯留部を有する貯留ユニットと、遊技者が操作可能な接触型入力装置と、前記接触型入力装置を振動させる振動発生装置とを備え、前記振動発生装置は、遊技者の前記接触型入力装置への操作とは無関係のタイミングで前記接触型入力装置を振動させることを特徴とする。